



平成29年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年7月7日

上場取引所 東 福

上場会社名 株式会社 リンガーハット

コード番号 8200 URL <http://www.ringerhut.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 秋本 英樹

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部兼品質保証チーム担当 (氏名) 小田 昌広

TEL 03-5745-8611

四半期報告書提出予定日 平成28年7月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年2月期第1四半期の連結業績(平成28年3月1日～平成28年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年2月期第1四半期	10,339	4.2	623	△2.2	583	0.4	236	△23.5
28年2月期第1四半期	9,922	9.1	637	88.3	580	85.7	308	782.2

(注) 包括利益 29年2月期第1四半期 174百万円 (△52.4%) 28年2月期第1四半期 367百万円 (884.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年2月期第1四半期	11.07	—
28年2月期第1四半期	14.06	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年2月期第1四半期	26,489	11,174	42.2	522.97
28年2月期	25,828	11,169	43.2	522.79

(参考) 自己資本 29年2月期第1四半期 11,174百万円 28年2月期 11,169百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年2月期	—	9.00	—	8.00	17.00
29年2月期	—	—	—	—	—
29年2月期(予想)	—	7.00	—	8.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年2月期の連結業績予想(平成28年3月1日～平成29年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	20,600	2.1	1,300	2.3	1,250	5.9	680	2.8	31.29
通期	42,500	3.3	3,100	9.4	3,000	11.9	1,400	10.1	64.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年2月期1Q	22,067,972 株	28年2月期	22,067,972 株
② 期末自己株式数	29年2月期1Q	701,485 株	28年2月期	702,057 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年2月期1Q	21,366,101 株	28年2月期1Q	21,966,852 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- (1)本資料に記載されている予想数値は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項は、【添付書類】3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- (2)本資料のサマリー情報、【添付書類】2ページ「経営成績に関する説明」及び9ページ「セグメント情報」に記載している売上高には、その他の営業収入を含めております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9
5. 補足情報	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ(当社及び連結子会社)が判断したものであります。

なお、当第1四半期連結累計期間より、「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)等を適用し、「四半期純利益」を「親会社株主に帰属する四半期純利益」としております。

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、政府による経済政策や金融政策により緩やかな回復基調が続いているものの、世界経済の不透明感は増大し、株価や為替が不安定になるなど、依然として不透明な状況が続いております。

外食産業におきましても、消費者の節約志向により個人消費が伸び悩むなかで、ライフスタイルの変化等による食の多様化が進み、業種を越えた競争は激化しております。

このような状況の中、当社グループは野菜の国産化をはじめとした「食の安全・安心」に取り組み続け、『全員参加で企業体質を改革しよう』をスローガンに、強固な企業体質づくりとともに、企業価値向上に努めてまいりました。

国内の出店及び退店につきましては、「長崎ちゃんぽんリンガーハット」を、ショッピングセンター内のフードコートを中心に21店舗を出店いたしました。「とんかつ濱かつ」におきましては1店舗を出店いたしました。

その結果、当第1四半期連結累計期間末の当社グループ合計の店舗数は前連結会計年度末より22店舗増加し、国内722店舗、海外11店舗の計733店舗(内直営524店舗、F C 209店舗)となりました。

既存店の売上高につきましては、当社グループ全店舗の当第1四半期連結累計期間の既存店売上高前年比率は100.1%となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は103億39百万円(前年同期比4.2%増)となりましたが、営業利益は平成28年4月に発生した「熊本地震」による影響が大きく、6億23百万円(同2.2%減)、経常利益は5億83百万円(同0.4%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億36百万円(同23.5%減)となりました。

セグメント別の概況は次のとおりであります。

(長崎ちゃんぽん事業)

「長崎ちゃんぽんリンガーハット」では、安定確保が非常に困難なため野菜国産化移行時には見合わせていた「きくらげ」を、平成27年8月より「国産のきくらげ」として西日本エリア店舗で復活させ、同時に価格改定を実施し、更に平成28年4月より関西及び中京エリアに拡大いたしました。第2四半期中には東日本エリアに展開し、全国の店舗で「国産のきくらげ」を使用する計画です。また販売促進策は、野菜たっぷりちゃんぽん等の「野菜たっぷりシリーズ」と「冷やしちゃんぽん」を重点的に行い、多くのお客さまにご好評をいただいております。

さらにお客さま満足度向上のために、調理認定制度とサービス認定制度の運用を強化しており、Q S Cのレベルアップが図れました。

新規出店では、国内ではショッピングセンターを中心に21店舗を出店した結果、当第1四半期連結累計期間末の店舗数は、国内で612店舗、海外で9店舗の計621店舗(うちフランチャイズ店舗191店舗)となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の既存店売上高前年比は100.7%となり、売上高は77億48百万円(前年同期比5.2%増)、営業利益は5億14百万円(同32.5%増)となりました。

(とんかつ事業)

「とんかつ濱かつ」では、とんかつの美味しさと安全な食材へのこだわり、ごはん・味噌汁・キャベツが2種類から選べる食の楽しさ、そして「お客さまに楽しい食事のひとときを、心ゆくまで味わっていただきたい」という、おもてなしの心をお客さまに伝える施策に取り組んでまいりました。

販売施策としては、四季折々の販売期間限定メニューである「春の桜香るミルフィーユかつ」や「梅しそ巻シリーズ」を前年より前倒しで販売し、多くのお客さまに好評をいただいております。また、お客さま満足度向上のために、調理認定制度とサービス認定制度の運用を強化しており、Q S Cのレベルアップにつながっております。

当第1四半期連結累計期間末の店舗数は1店舗を出店した結果、国内で110店舗(卓袱浜勝を含む)、海外で2店舗の計112店舗(うちフランチャイズ店舗18店舗)となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の既存店売上高前年比は98.3%となり、売上高は25億13百万円(前年同期比0.5%増)、営業利益は1億15百万円(同44.2%減)となりました。

(設備メンテナンス事業)

リンガーハット開発株式会社につきましては、当社グループ内直営店舗及びフランチャイズ店舗の設備メンテナンスに係る工事受注や機器保全等が主な事業であり、当第1四半期連結累計期間の売上高は4億92百万円(前年同期比9.9%増)、営業利益52百万円(同6.6%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ6億60百万円増加し264億89百万円となりました。これは主に売掛金及び新店オープンに伴う有形固定資産の増加によるものであります。

負債は前連結会計年度末に比べ6億56百万円増加し153億15百万円となりました。これは主に長期借入金及び未払費用の増加によるものであります。

純資産は前連結会計年度末に比べ4百万円増加し111億74百万円となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益の計上及び配当金の支払いによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年2月期の連結業績予想につきましては、平成28年4月7日に発表した前回予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,711,400	1,412,923
売掛金	633,775	785,243
商品及び製品	62,069	63,072
仕掛品	22,152	17,511
原材料及び貯蔵品	245,794	285,704
前払費用	340,376	408,917
繰延税金資産	119,281	119,694
未収入金	550,946	668,502
その他	216,939	238,158
流動資産合計	3,902,734	3,999,729
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	8,642,846	9,037,249
機械装置及び運搬具(純額)	790,882	766,417
土地	4,804,693	4,804,693
リース資産(純額)	183,431	246,756
建設仮勘定	116,856	169,681
その他(純額)	777,021	772,812
有形固定資産合計	15,315,732	15,797,610
無形固定資産	384,994	375,869
投資その他の資産		
投資有価証券	1,719,252	1,677,969
差入保証金	1,052,500	1,065,530
退職給付に係る資産	62,273	68,717
建設協力金	84,898	72,169
敷金	2,468,699	2,530,001
繰延税金資産	520,462	562,237
その他	339,543	362,199
貸倒引当金	△22,605	△22,605
投資その他の資産合計	6,225,023	6,316,219
固定資産合計	21,925,750	22,489,699
資産合計	25,828,485	26,489,428

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	878,196	947,787
1年内償還予定の社債	256,000	256,000
短期借入金	2,290,000	1,830,000
1年内返済予定の長期借入金	1,428,459	1,527,404
リース債務	105,956	122,726
未払金	722,688	850,666
未払費用	932,546	1,287,548
未払法人税等	563,432	317,106
未払消費税等	311,916	308,667
株主優待引当金	67,338	56,157
店舗閉鎖損失引当金	—	19,372
販売促進引当金	6,356	—
資産除去債務	2,002	8,983
その他	296,942	337,275
流動負債合計	7,861,834	7,869,697
固定負債		
社債	1,232,000	1,104,000
長期借入金	2,293,370	2,978,530
長期未払金	428,715	421,925
リース債務	305,229	346,848
株式給付引当金	56,750	55,116
退職給付に係る負債	935,972	954,398
長期預り保証金	391,017	393,355
資産除去債務	1,129,767	1,166,169
その他	23,982	25,381
固定負債合計	6,796,805	7,445,724
負債合計	14,658,640	15,315,422
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,066,122	5,066,122
資本剰余金	4,486,942	4,486,942
利益剰余金	2,818,809	2,883,586
自己株式	△1,621,762	△1,620,809
株主資本合計	10,750,112	10,815,843
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	297,843	260,465
為替換算調整勘定	87,474	69,381
退職給付に係る調整累計額	34,415	28,315
その他の包括利益累計額合計	419,732	358,163
純資産合計	11,169,845	11,174,006
負債純資産合計	25,828,485	26,489,428

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年5月31日)
売上高	9,590,238	10,041,823
売上原価	3,140,958	3,234,501
売上総利益	6,449,279	6,807,321
その他の営業収入	332,655	298,122
営業総利益	6,781,934	7,105,444
販売費及び一般管理費	6,144,056	6,481,581
営業利益	637,878	623,862
営業外収益		
受取利息	1,683	838
受取配当金	80	98
為替差益	2,509	—
未回収利用券受入益	—	5,227
その他	3,376	11,490
営業外収益合計	7,649	17,654
営業外費用		
支払利息	18,713	19,771
社債発行費	22,568	—
為替差損	—	11,583
リース解約損	—	14,108
持分法による投資損失	2,785	1,681
その他	20,726	11,154
営業外費用合計	64,793	58,300
経常利益	580,733	583,217
特別利益		
補助金収入	—	6,373
特別利益合計	—	6,373
特別損失		
固定資産除却損	318	—
店舗閉鎖損失引当金繰入額	1,834	19,372
減損損失	31,443	33,182
その他	—	9,368
特別損失合計	33,595	61,923
税金等調整前四半期純利益	547,138	527,667
法人税等	238,273	291,245
四半期純利益	308,864	236,421
親会社株主に帰属する四半期純利益	308,864	236,421

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年5月31日)
四半期純利益	308,864	236,421
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	58,815	△37,377
為替換算調整勘定	△1,264	△14,436
退職給付に係る調整額	991	△6,099
持分法適用会社に対する持分相当額	△240	△3,655
その他の包括利益合計	58,302	△61,569
四半期包括利益	367,167	174,851
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	367,167	174,851
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年3月1日至平成27年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	長崎 ちゃんぽん	とんかつ	設備 メンテナンス	合計		
売上高 (注) 3						
外部顧客への売上高	7,368,095	2,501,203	53,594	9,922,893	—	9,922,893
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	394,323	394,323	△394,323	—
計	7,368,095	2,501,203	447,917	10,317,216	△394,323	9,922,893
セグメント利益	388,272	206,774	49,685	644,732	△6,853	637,878

(注) 1. セグメント利益の調整額はセグメント間の取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 売上高にはその他の営業収入を含めております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「とんかつ」セグメントにおいて、当第1四半期連結会計期間中に退店が決定した店舗等に対し、減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は31,443千円であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成28年3月1日至平成28年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	長崎 ちゃんぽん	とんかつ	設備 メンテナンス	合計		
売上高 (注) 3						
外部顧客への売上高	7,748,056	2,513,850	78,039	10,339,946	—	10,339,946
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	414,152	414,152	△414,152	—
計	7,748,056	2,513,850	492,192	10,754,098	△414,152	10,339,946
セグメント利益	514,395	115,480	52,937	682,814	△58,951	623,862

(注) 1. セグメント利益の調整額はセグメント間の取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 売上高にはその他の営業収入を含めております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「ちゃんぽん」セグメントにおいて、当第1四半期連結会計期間中に退店が決定した店舗等に対し、減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は33,326千円であります。

5. 補足情報

フランチャイズ店舗の売上高を加味した総売上高

期別	項目	長崎ちゃんぼん事業			とんかつ事業			外販事業	その他	合計
		直営店	フランチャイズ店	合計	直営店	フランチャイズ店	合計			
平成29年 2月期 第1四半期 連結累計 期間	売上高 (百万円)	6,565	2,590	9,155	2,347	432	2,779	148	164	12,247
	店舗数 (店)	430	191	621	94	18	112	—	—	733
平成28年 2月期 第1四半期 連結累計 期間	売上高 (百万円)	6,147	2,543	8,690	2,314	451	2,765	177	148	11,782
	店舗数 (店)	403	188	591	89	18	107	—	—	698
対前年比率	売上高	106.8%	101.8%	105.4%	101.4%	95.7%	100.5%	83.6%	111.1%	104.0%
	店舗数	106.7%	101.6%	105.1%	105.6%	100.0%	104.7%	—	—	105.0%

(注) 当社グループはフランチャイズ事業を拡大しており、外部売上高の純粹比較ができるように、参考資料として揭示しております。

なお、連結損益計算書に記載されている売上高は、フランチャイズ店舗から受け取るロイヤリティー収入と材料等売上高を計上しているため、この表の数値とは一致いたしません。